

日本人の半分はがんになる！？

熊本市 がん検診のご案内



熊本市では、肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんの5つのがん検診を実施しています。

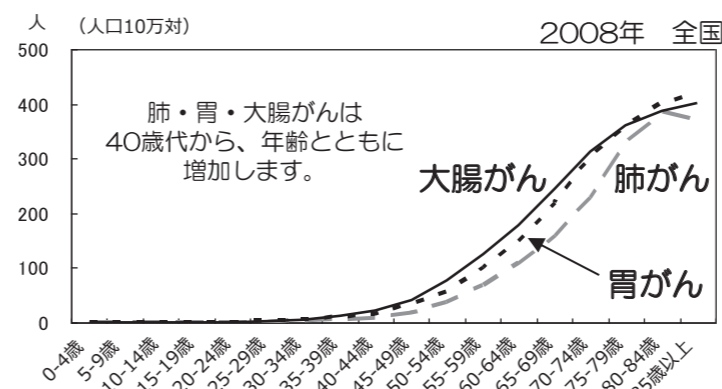
熊本市民の方で扶養されている方などががん検診を受ける機会のない場合は、熊本市のがん検診をぜひ受診してください。

肺がん、胃がん、大腸がん検診は1年に1度、
子宮頸がん、乳がん検診は2年に1度受けましょう。

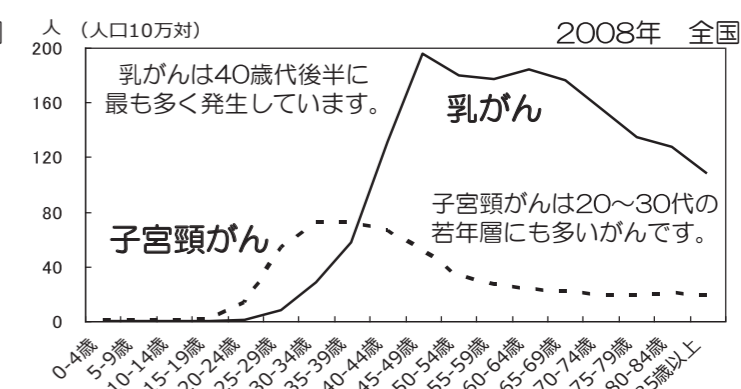
◆ 熊本市のがん事情 ◆

日本人の2人に1人はがんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。
がんは誰もがかかる可能性がある病気ですが、早期発見・早期治療ができれば、完治の可能性も高くなります。

肺がん・胃がん・大腸がんの年代別罹患率（男女計）



乳がん・子宮頸がんの年代別罹患率



国立がん研究センターがん対策情報センター

◆ どんな検査をするの？ ◆

肺がん 日本人のがん死亡原因第1位！！

対象：年度内に40歳以上になる方（年に1回）
検査内容：胸部エックス線検査、喀痰細胞診（問診により必要と認められた方のみ）

*胸部エックス線検査・・・肺全体のエックス線撮影。
*喀痰細胞診・・・主に喫煙者対象。痰を採取し、気管支等のがんから痰に混じって出てくるがん細胞の有無を顕微鏡で観察。

検診会場：がん検診の集団検診会場 ※1
料金：40～64歳の方 300円 65歳以上の方 200円
喀痰細胞診 500円

胃がん 日本人に最も多いがん！！

対象：年度内に40歳以上になる方（年に1回）
検査内容：胃部エックス線検査

*胃部エックス線検査・・・胃を膨らませる発泡剤を飲んだ後にバリウム（造影剤）を飲み、さまざまな角度から胃の内部をエックス線で撮影する検査。

検診会場：がん検診の集団検診会場 ※1
料金：1,000円

大腸がん かかる人の数が30年で約6倍に増加！！

対象：年度内に40歳以上になる方（年に1回）
検査内容：便潜血検査

*便潜血検査・・・便に潜む血液の有無を調べる検査。

検診会場：指定医療機関・集団検診会場 ※1,2
料金：指定医療機関で受診の場合 500円
がん検診の集団検診会場で受診の場合 300円

◆ どうやって受けるの？ ◆

下記のものを持って直接会場へ行きます。（乳がん検診のみ要予約）

- ・保険証または免許証（住所・氏名・生年月日が確認できるもの）
- ・検診料金
- ・健康手帳（お持ちの方）

乳がん 日本人女性の16人に1人がかかる！！

対象：年度内に40歳以上の偶数年齢になる女性（2年に1回）
検査内容：視診、触診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

*乳房エックス線検査（マンモグラフィ）・・・専用のエックス線撮影装置で、乳房を装置に挟んで圧迫し撮影。触診では見つからないような小さながんを発見できる

検診会場：指定医療機関・がん検診の集団検診会場 ※1,3
料金：40歳代の方 1,500円
50歳以上の方 1,100円

子宮頸がん 若い世代に増加！！

対象：年度内に20歳以上の偶数年齢になる女性（2年に1回）
検査内容：視診、内診、細胞診

*細胞診・・・ブラシや綿棒などで子宮頸部を軽くこすって粘膜を採り、がん細胞の有無を観る。

検診会場：指定医療機関・がん検診の集団検診会場 ※1,3
料金：指定医療機関で受診の場合 1,200円
集団検診会場で受診の場合 1,000円

※大腸がん、乳がん、子宮頸がん検診は特定の対象者の方に無料クーポン券を交付します。クーポン券は熊本市が実施するがん検診においては利用できますが、人間ドックや職場での検診等では利用できません。
詳しくは市政だより4月号または下記問い合わせ先へお尋ねください。

※1) 指定医療機関、また集団検診の会場・日程・時間については、市政だよりまたは熊本市ホームページでご確認ください。

※2) 大腸がん検診は、肺がん検診会場でも受診申込みができます。

※3) 乳がん検診・子宮頸がんの集団検診は、一部地域で実施します。

※次に該当される方は費用負担が免除になりますので、検診窓口で下記の証明書を提示してください。

【生活保護受給世帯の方】 保護証明書(平成26年度発行分)
【市民税非課税世帯の方】 県民税(所得・課税)証明書①(最新年度分)

◆がん検診に関する問い合わせ先◆

熊本市健康づくり推進課 TEL：096-328-2145
熊本市コールセンターひごまるコール
TEL：096-334-1500（専門的な問い合わせを除く）

◆熊本市ホームページ◆

<http://www.city.kumamoto.jp/>
※市ホームページより「がん検診のご案内」で検索ください。

